

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	所沢市こども支援センター（発達支援）		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 10月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 10月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 10月 1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さまの状態に応じた支援が提供できる職員の体制	お子さまの療育中での様子や成長点と課題点の部分的把握、療育での目標部分をしっかりと把握し、保護者とも成長の様子やその他の情報の共有を行った上で、療育での経験年数を積んだ職員が保育所等訪問支援のサービスを提供できるようにしています。	保育所等訪問支援のサービスを提供できる職員の人数体制を万全にしていけるよう、育成に努めてまいります。
2	保育所等訪問支援計画に沿った支援	保育所等支援計画の目標に少しでも成長部分が見られるようにスモールステップで目標を立て、「出来ること/出来ていること」を少しずつ発展させながら、成功体験が積める支援を意識しております。	引き続き、成功体験が積み重ねられるような支援を考えてサービスを提供していき、訪問先での生活がより充実できるような様々な角度で考えることや専門的な知識の向上に努めてまいります。
3	様子の共有・説明	訪問先の先生方には療育での様子を、保護者には訪問先での様子の共有や説明を、保育所等訪問支援計画の目標を中心にお伝えしております。他にも成長を感じられた部分や次の課題部分になりそうなところも含めてお伝えをしております。また、質問などについても出来る限りその場でご返答や説明が行えるように対応しております。	引き続き、保育所等支援計画の目標部分の様子に関して共有していきつつ、先々のことも含めた部分についても保護者、先生方と共有する機会を発信していけるよう意識してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援内容の伝え方	保護者には、保育所等訪問支援計画の目標部分を中心に様子を詳しくお伝えしていることから、訪問先での先生方の思いや考え等が伝わりきれていない可能性があるかなと感じております。	双方の中立的な立場で様子をお伝えすることの意識を強く持ち、お子さまの様子はもちろんのこと、訪問先の先生方の思いや考え等も含めてお伝えしていけるように努めてまいります。
2	非常時の様子の共有	訪問先での様子は共有して頂けておりますが、療育事業所での避難訓練については実施時期が11月頃のため、それ以降で共有してまいります。	事前に保護者や訪問先へ、療育事業所での非常時の時期ついてや、いつ頃様子を共有し合うかも含めてお伝えするようになっています。
3	通信やホームページ、SNSなどを使った情報の発信	今年度の報酬改定より、保育所等訪問支援について情報発信することになりましたので、評価等について発信してまいります。	今年度の報酬改定より、保育所等訪問支援について情報発信することになりましたので、評価等について発信してまいります。